

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
経営協議会（令和２年度第１回）議事要旨

1. 日時 令和２年６月２５日（木） １３：００～１５：１０
2. 場所 オンライン会議
3. 出席者 横矢議長
垣内、箱嶋、渡邊、土井、小笠原、島崎の各学内委員
ベントン、小山、田中、手代木、野間口、宮嶌、宮原の各学外委員
欠席者 板東、矢嶋の各学外委員
出席監事 西村、野口の各監事
陪席者 松山部長
堀内、中野、森、川村、小林、田中、山口、吉川の各課長
4. 配付資料
資料１ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（令和元年度第５回）議事要旨（案）
資料２ 奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について
資料３ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学ハラスメント防止規程の一部改正について
資料４ 令和３年度予算に係る運営費交付金概算要求について
資料５ 令和２年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制
資料６ 本学の主な動き（令和２年３月～令和２年６月）
資料７－１ 第３期中期目標期間（４年目）の業務実績評価に係る報告書（研究業績説明書、現況調査表）について
資料７－２ 研究業績説明書
資料７－３ 現況調査表 先端科学技術研究科（教育）（案）
資料７－４ 現況調査表 先端科学技術研究科（研究）（案）
資料８ 国立大学法人における会計監査人の選任について（通知）
資料９ 令和２年度外部資金の受入れについて
資料１０－１ 第３期中期目標期間（４年目）の業務実績評価に係る報告書（業務の実績に関する報告書）（原案）について
資料１０－２ 平成３１事業年度に係る業務の実績及び第３期中期目標期間（平成２８～３１事業年度）に係る業務の実績に関する報告書（原案）
資料１１ 女性教員獲得・定着に向けた取組
資料１２－１ 奈良先端科学技術大学院大学における新型コロナウイルス感染症への対応
資料１２－２ 奈良先端科学技術大学院大学における新型コロナウイルス感染症対応
机上資料 奈良先端大の概要と特色
5. 議事
（前回議事要旨の確認）
資料１の令和元年度第５回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

(審議事項)

- (1) 奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について
垣内委員から、資料2に基づき、奈良先端科学技術大学院大学学生宿舎規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学ハラスメント防止規程の一部改正について
渡邊委員から、資料3に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学ハラスメント防止規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (3) 令和3年度概算要求について
渡邊委員から、資料4に基づき、令和3年度概算要求について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・奈良先端大は、授業アーカイブシステムなど教育のインフラ整備を進めてきたが、今後は、学生の教育目的だけでなく、全学的なオンラインシステムの整備などポスト・コロナ時代に向けた新たな取組を行うことが有用と思う。

(報告事項)

- (1) 令和2年度運営体制について
議長から、資料5に基づき、令和2年度運営体制について、報告があった。
- (2) 本学の主な動きについて(令和2年3月～令和2年6月)
議長から、資料6に基づき、令和2年3月から令和2年6月までの本学の主な動きについて、報告があった。
- (3) 第3期中期目標期間(4年目)の業務実績評価に係る報告書(研究業績説明書、現況調査表)について
箱嶋委員から、資料7-1～4に基づき、第3期中期目標期間(4年目)の業務実績評価に係る報告書(研究業績説明書、現況調査表)について、報告があった。
- (4) 令和2年度会計監査人の選任について
渡邊委員から、資料8に基づき、令和2年度会計監査人の選任について、報告があった。
- (5) 令和2年度外部資金の受入れについて
箱嶋委員から、資料9に基づき、令和2年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(その他)

- (1) 第3期中期目標期間(4年目)の業務実績評価に係る報告書(業務の実績に関する報告書)(原案)について
箱嶋委員から、資料10-1～2に基づき、第3期中期目標期間(4年目)の業務実績評価に係る報告書(業務の実績に関する報告書)(原案)について、説明があった。

(2) 女性教員獲得・定着に向けた取組について

渡邊委員から、資料11に基づき、女性教員獲得・定着に向けた取組について、説明があった。

(3) 本学における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について

議長から、資料12-1～2に基づき、本学における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について、説明があった。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・各大学とも、オンライン授業の実施など新型コロナウイルス感染対策の取組を行っているが、奈良先端大は、俯瞰的な視点から、国内外の大学の動向や情報を収集し、教育システム改革の中核を担うような新たな取組を積極的に行うべきだと思う。

以 上